



野生動物が狙っている!? 私たちの周りの果樹

私たちの周りにある果樹は、動物たちが山から人里に下りてくる原因となります。私たちにできる対策を行きましょう。
園農林課(☎819-3932、㊟819-3885)

人里に出没する野生動物

皆さんの家の周りを見渡してみましよう。実がついたままの柿や栗の木などはありませんか？

イノシシ、シカ、サルなどの野生動物は木に実がついたままだと餌と認識し、山から人里へ降りてくるきっかけとなってしまいます。これが続くと、徐々に人慣れし、人を怖がらなくなることもあります。

特にこれからの季節、クマは冬眠に向けて栄養を蓄えようと活動的になります。たとえ傷んだものや熟していないものでもクマにとってはとびきりのごちそうです。クマが人家に近づくことを未然に防ぐため、木に登らないよう幹にトタンを巻くなどして対策を行きましょう。



左: 地面に落ちたままの栗
右: すでに熟した柿

野生動物を近づけないために出来ることの例

- ・ 果樹は適切な時期に収穫しておく
- ・ 落下した実は拾い集める
- ・ 果樹の幹にはトタンを巻く(左写真)
- ・ 人里にある野菜や果樹の味を覚えさせない
- ・ 人里にある動物の隠れ場を解消する

安佐動物公園ウォーキング大会

秋の動物園を家族や友人と楽しくウォーキングしませんか？ 専用ポール(貸し出しあり)を使って歩く、ノルディックウォーキングもできます。健康運動指導士による、ウォーキングフォームのアドバイスや、スタンプラリーも行います。

10月21日(土)9:30から(受付は9:00から)

園安佐動物公園

参加者は入園料無料、駐車料金は有料(450円)

10月16日(月)までに電話で、地域支えあい課へ。

または、母子手帳アプリ「母子モ」で。先着80人。

うち、ノルディックウォーキングは先着20人

☎819-0586、㊟819-0602



環境美化標語 入選作品発表

4,367点のご応募ありがとうございました。区公衆衛生推進協議会を中心とした環境美化標語審査委員会により、応募作品の中から入選作品と受賞者が決まりました。最優秀賞の中から新川雄大さんの作品をのぼり旗にして、環境美化の啓発に役立てます。
園地域支えあい課(☎819-0588、㊟819-0602)

最優秀賞作品と受賞者

ポイすてをなくせばつながる SDGs エスティージーズ
捨てたのはゴミではなくて 理性では? しんかわゆうだい 新川雄大さん(小学生)
投げ捨てる その行為こそごみ箱へ かわぐちゆう 川口祐さん(一般)
(氏名非公表)

優秀賞受賞者

はなおりせ 花岡凜芹さん(小学生) かめひろもとこ 亀廣元戸さん(小学生)
さこだことば 迫田琴羽さん(中学生) たぐちいつく 田口慈さん(中学生)
なかくらわかこ 中倉若子さん(一般) かつや 勝治ヒロエさん(一般)